

やさしいね、ひたちのまち



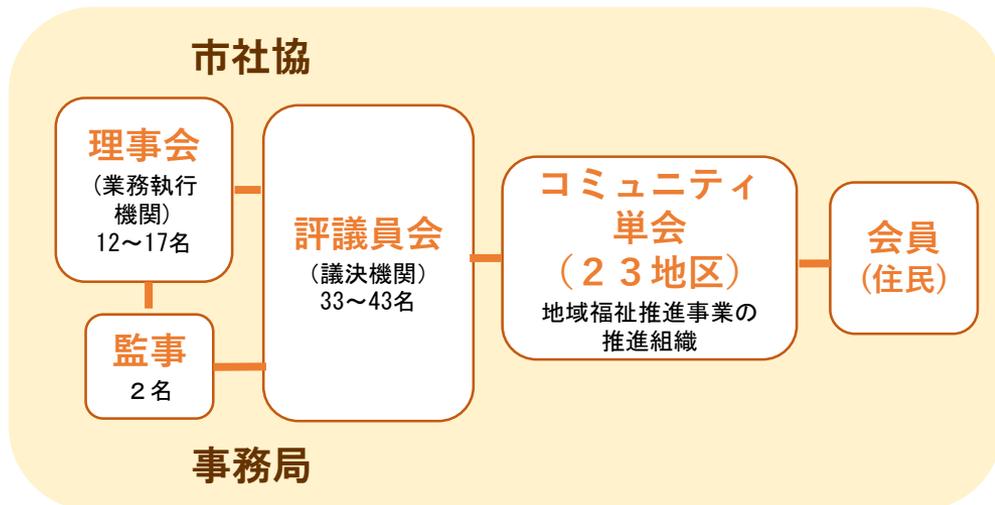
令和6年度

日立市社会福祉協議会のあらまし

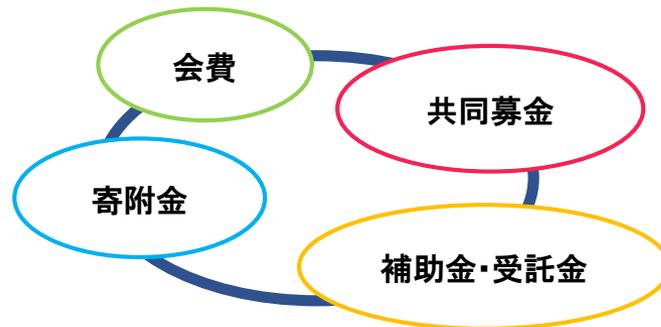
社協(しゃきょう)って？

社会福祉協議会（社協）は、地域福祉を推進する団体として、法律（社会福祉法）に基づきすべての都道府県・市区町村に設置されている民間の福祉組織です。日立市社会福祉協議会（以下「市社協」）では、身近な地域でだれもが安心して暮らすことができるよう、地域の皆さんと共に「ふくしのまちづくり」を進めています。

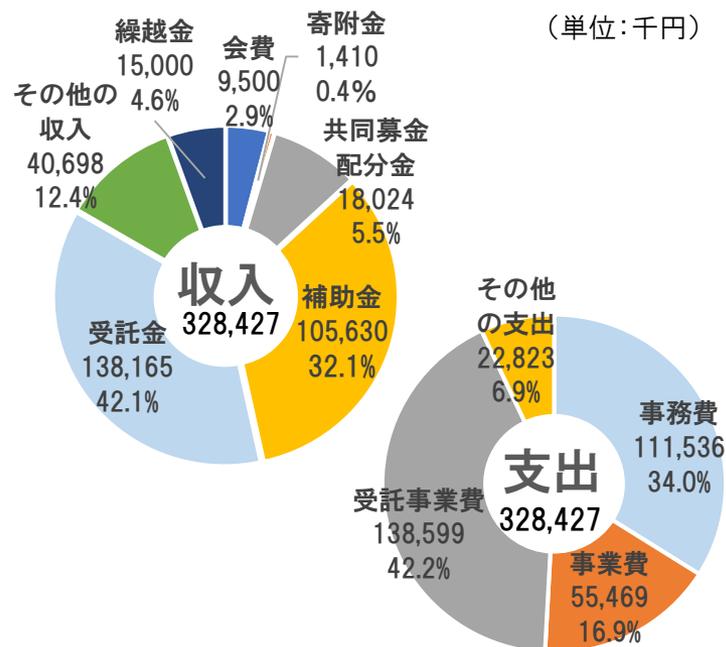
市社協のしくみ



市社協の財源



予算(令和6年度)



市社協が取り組んでいる主な事業

地域福祉を支えるしくみづくり

- あんしん・安全ネットワーク事業
- 日常生活サポート事業
- 生活支援体制整備事業（生活サポート連絡会議）
- 巡回安全サービス事業
- くらしあんしん事業（実証事業）
- 地域福祉の運営体制
- 日立市成年後見サポートセンター
- ボランティア市民活動の支援
- 居場所づくり支援事業
- 介護相談員派遣事業

地域のつながりづくり

- おもちゃライブラリー運営事業
- 子どもの広場事業
- 福祉教育・福祉学習
- ふれあい健康クラブ事業
- ふれあいサロン事業
- 障がい児・者サロン事業
- 地域活動支援センター（ゆうあい）事業
- 子ども食堂事業

みんなで支えあう地域づくり

- 日立市自立相談サポートセンター
- 資金貸付事業
- 食の支援事業

法人運営事業(組織・運営の強化)

- 理事会・評議員会
- 日立市地域福祉推進計画2024の実行
- 会長顕彰事業（ふくしのつどい）
- 会員会費、共同募金、善意銀行（寄附）
- 広報活動

地域福祉を支えるしくみづくり

あんしん・安全ネットワーク事業

ひとり暮らし高齢者等の支援の必要な方を、近隣住民や民生委員、地区の福祉関係者がチームを組んで、定期的に安否確認と日常生活の支援を行う、あんしん・安全ネットワークの拡充を進めます。

R5：2,371チームが活動

あんしん・安全ネットワーク強化事業

各種機関・団体や専門職との連携による、あんしん・安全ネットワーク事業の一層の強化を目指す活動への支援を行います。

R5：57人が対象



日常生活サポート事業

高齢者や障がい者など、サポートが必要な方に、ボランティアによる簡易な家屋の修繕を行います。

また、障がいのある方などを対象に、ボランティアによる外出先での付き添いなどの支援を行います。

R5：114件

生活サポートサービス事業

金銭等の管理が難しい、判断能力が低下した方が、公的制度等を利用できるまでの間、市社協と財産（金銭等）管理に関する契約を結ぶことで、安心して安全な暮らしをサポートします。

R5：契約者10人

生活支援体制整備事業(生活サポート連絡会議)

生活支援コーディネーター（※）を中心に「生活サポート連絡会議」を開催し、地区の福祉関係者と生活支援サービスを行う企業・団体等が、支援の必要な方のニーズ把握や生活支援サービスの提供について意見交換や情報共有を行っています。

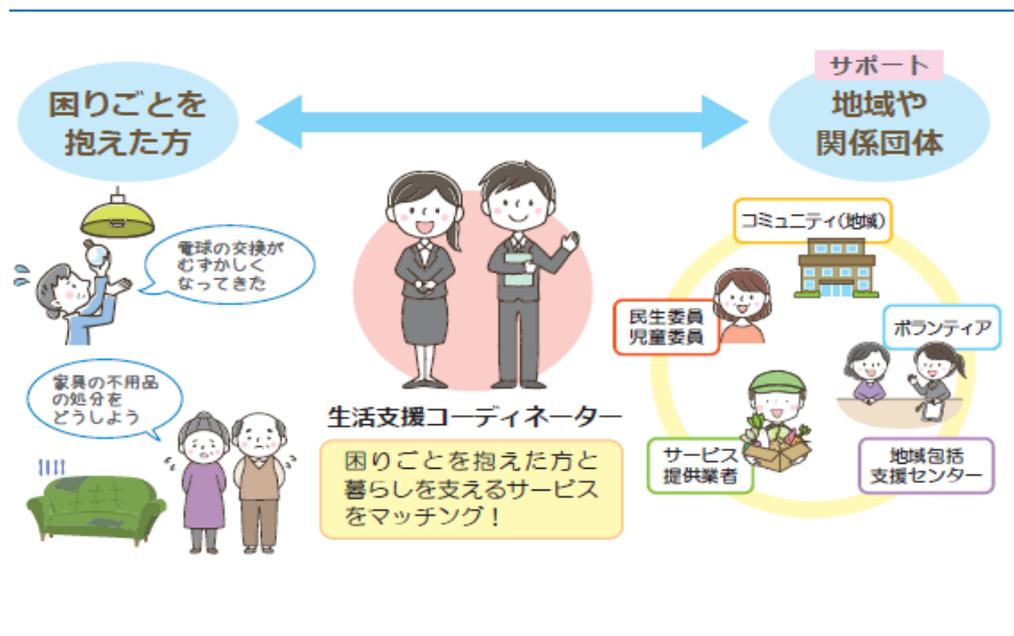
生活サポート連絡会議（事業者部会）の加入企業・団体（15）	
(公社)日立市シルバー人材センター	(株)ブランドレーディング(便利屋助さん)
(一社)ライフ・ケア・ひたち	(株)ナチュラルリード
特定非営利活動法人 ふれあい坂下	弁護士法人 片岡総合法律事務所
ふれあいの郷・金沢	(一社)しんらいの会水戸支局
J A常陸	コンプラス(株)
(株)ヒューマンサポートライフ	日立トンカチの会(日曜大工ボランティア)
つなげて結雅	まごころ弁当日立店
いばらきコープ生活協同組合	

（※）生活支援コーディネーターとは？

住民の困りごとを把握し、一人ひとりの支援内容を考え、「困っている人」と「支援者」をつなげる仕事をしています。



生活支援コーディネーターの訪問の様子



巡回安全サービス事業

電気やガス会社等と連携した高齢者の家屋の安全点検活動や、ボランティアと地区の福祉関係者による家屋点検強化事業を実施します。



R5：59件の実施

協力企業・団体
東京ガス(株)日立支社
関彰商事(株)ホームエネルギー部
東京電力パワーグリッド(株)茨城総支社
(財)関東電気保安協会茨城事業本部
日立市消防本部及び市内各消防署
日立トンカチの会 (日曜大工ボランティア)

地域福祉の運営体制

地域福祉関係者の会議の開催

市社協と各地区の連携強化や地区同士の情報交換を目的に、会議を開催します。
(福祉部長等会議、地域福祉推進員会議)

くらしあんしん事業(実証事業)

あんしん・安全ネットワーク強化事業対象者に、従来の人的な見守り活動に加え、IoT(=インターネットにつながった家電)を活用したより厚みのある見守り、安否確認を行います。

※ R6年度は新たに1地区を加え、モデル3地区を指定

R5：対象者各5人
(2地区)



日上市成年後見サポートセンター

認知症や知的・精神障がいなどで判断能力が不十分な方の権利を守り、だれもが地域で安心して暮らせるよう、成年後見制度に関する相談に応じます。また、日常の金銭管理、財産管理などの支援を行います。

◆相談

成年後見制度や日常的な生活支援について広く相談に応じます。

R5：174件の相談

◆手続支援

成年後見申立ての手続きに関する支援を行います。

◆法人後見受任

市社協が成年後見人等を受任し、身上監護（介護等の身の上の手続き）や財産管理を行います。

◆市民後見人の養成

身近な立場でご本人を支援する市民後見人の育成を行います。

◆日常生活自立支援事業

判断能力が不十分な方が、在宅で自立した生活を続けられるようサポートします。

R5：契約者21人

担当の生活支援員が定期的に訪問し、福祉サービスの利用手続きの援助、日常的な金銭管理、通帳や印鑑の預かりなどを行います。
※ご本人と契約を行い、サービスを開始します。

●グループや団体からの「出前講座」の依頼も受け付けています。

●専門員による「休日相談会」も実施しています。

令和5年度の法人後見受任状況

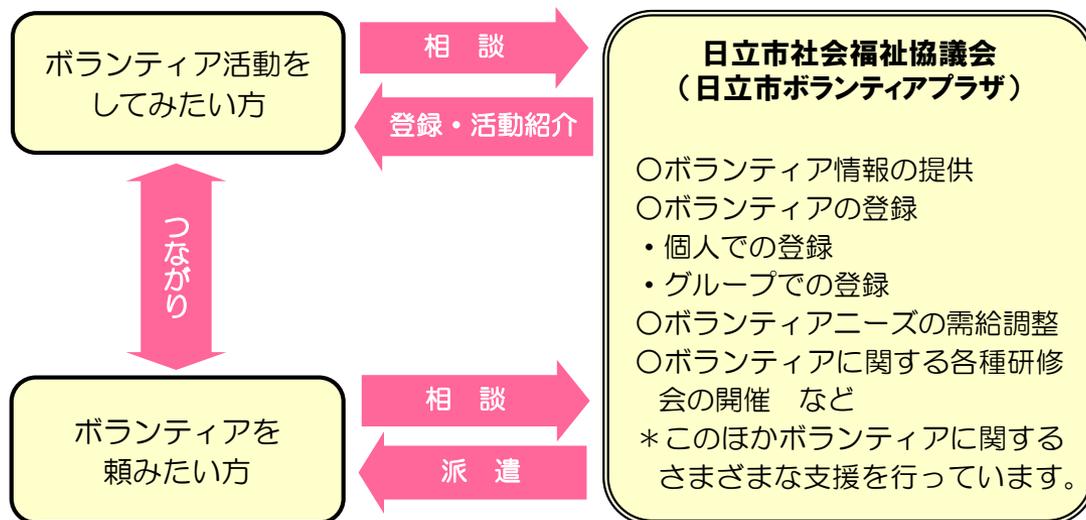
区分	受任 (R4)	受任状況 (R5)		
		新規	終了	合計
後見	7	1	2	6
保佐	0	2	0	2
補助	1	0	0	1
合計	8	3	2	9

ボランティア・市民活動の支援

ひたちボランティアプラザでは、市民の皆さんや、学校、企業、NPOなどのボランティアに関する相談に応じながら、情報の提供、ボランティアの振興を進める各種講座を開催します。

R5：登録数 個人57人
団体74グループ
ボランティア相談 263件

<ボランティア活動の流れ>



居場所づくり支援事業

ひきこもりなどを支援するNPO法人「アストリンク」と共催し、“ひたちちゃかい”（ひきこもり者やその家族が集まるつどいの場）を実施。

また、菜園づくりをとおして、子どもから高齢者までの交流の場を目的として、ふれあい菜園（東滑川町）を開設しています。



介護相談員派遣事業

専門資格を有する介護相談員（8人）が、在宅や施設等の介護保険サービスを利用されている方から話を聞き、介護保険サービスへの不安・疑問などの解消に努めるとともに、介護サービスの質の向上を目指します。

また、「介護や介護保険の事なんでも相談」として、介護や介護保険について誰でも気軽に相談できる相談会を実施し、相談者のニーズに寄り添った支援に努めます。

【介護サービス事業所登録数：140か所】



R5：延べ12,479件の相談

物品の貸出

病気や事故での入退院時、旅行等で車いすが必要な方に短期間のレンタルを行います。

対 象	日立市に住んでいる方
貸出期間	1か月以内
料 金	無料

※事前に予約が必要です。



地域のつながりづくり

おもちゃライブラリー運営事業

ボランティアの協力により、親子や子ども同士、地域とのふれあいの場として、23地区の各交流センター等を会場に実施します。また、保育士等を各会場に派遣し、子育てに関する相談にも応じます。



R5：延べ5,340人が利用
延べ3,543人のボランティアが協力

子どもの広場事業

専門の保育士を配置し、親と子が安心して交流できる場を提供し、子育て中の親からの相談に応じます。

また、子育てに関する講座や研修会を開催し、広く子育て支援に努めます。

名称	場所	開設曜日・時間
十王子どもの広場	十王交流センター	月・火・水・金曜日 午前9時～午後4時
南部子どもの広場	南部図書館	水～土曜日 午前9時30分～午後4時30分

R5：<十王> 延べ 952人が利用
<南部> 延べ2,422人が利用

福祉教育・福祉学習

福祉体験の出前講座

小・中学生や団体、企業の従業員等を対象に、福祉への理解と関心を高めるための講話や体験の機会を提供します。

●福祉機材（車いす、高齢者疑似体験セット、アイマスク、点字器等）の貸出

ふくしチャレンジスクール

市内の小学生と中学生を対象にシリーズで開催。（日立市職業探検少年団の一つの「ひたち福祉・医療探検少年団」の活動を兼ねています）

ふれあい健康クラブ事業

健康に不安がある高齢者を対象に、看護師・指導員を中心に地域ボランティアの協力を得ながら、健康チェックをはじめ介護予防や健康づくりのための体操やレクリエーションを行います。（月2回実施）

【交流センター等、市内28会場で実施】



R5：延べ8,032人が利用
延べ4,747人の
ボランティアが協力

ふれあいサロン事業

ひとり暮らしや外出の機会が少ない高齢者を対象に、社会参加や生きがいづくり、健康増進を図るため、地域の身近な場所での仲間づくりや茶話会などの交流の場づくりを進めます。【市内106か所で実施】



R5：延べ25,131人が利用
延べ5,936人の
ボランティアが協力

障がい児・者サロン事業

障がい者団体が運営する障がい児・者サロンを支援します。

名称	場所	開設曜日と時間
ハートすまいる	つどいの広場 (多賀町1-3-8)	第1・3火曜日 午前10時～正午

R5：延べ40人が利用

地域活動支援センター(ゆうあい)事業

在宅の障がいのある方（身体、精神、知的等）の自立と生きがいを高めるため、講師の指導による講座（絵画、編み物、フラワーアレンジメント、音楽等）や買い物支援、野外研修などの季節に応じた行事を行います。【場所：滑川福祉作業所内】



R5：登録者14人
延べ471人が利用

音楽講座のようす

子ども食堂事業

孤食や食生活に不安のある子ども等に、安価で温かい食事と地域住民との交流の場を提供する13の運営団体へ支援を行います。

R5：11会場で延べ8,989人が利用
延べ2,418人のボランティアが協力

名称	場所	開設曜日と時間
わくわく十王クラブ	県北生涯学習センター	第1・3木曜日：午後4時～8時
みんなの居場所 みなみ風	南部支所2階	第2・4火曜日：午後3時～7時
おかえり！ごはん食堂	ぷらっとカフェ	第1～4月曜日：午後5時～7時
なるさわドリームズ	成沢交流センター	第1・3金曜日：午後5時～7時
諏訪ひまわり食堂	介護支援センターひまわり	第1～4水曜日 第2月曜日：午後4時30分～6時 第4土曜日
塙山みんなのカフェ	塙山交流センター	毎週木曜日：午後5時～6時
のびのびみなみ風	NPO法人ふれあい坂下	第1・3金曜日：午後5時～6時30分
多賀り屋食堂	千石家2階（千石町1-3-9）	毎週火曜日：午後5時～7時
地域子ども食堂izumi	大沼町2-1-25	第1日曜日、第3水曜日：午後4時～6時
ようとくカフェ	日照養徳園	第2・4日曜日：午前11時～午後1時
地域子ども食堂ひとのわ	八幡神社社務所 ゆなご会館	第1・3金曜日：午後5時～7時
あじさい子ども食堂	紫陽花ケアサポート日立	第1～4金曜日：午後5時～7時
地域こども食堂 水と木	水木町1-14-8	月曜日（月2回）：午後5時～7時

🍴 日立市の地域子ども食堂 🍴

わくわく十王クラブ (十王町)

🕒 第1・3木曜日
16:00～20:00
📍 県北生涯学習センター



ようとくカフェ (川尻町)

🕒 第2・4日曜日
11:00～13:00
📍 日照養徳園



おかえり!ごはん食堂 (若葉町)

🕒 第1～4月曜日
17:00～19:00
📍 ぶらっとカフェ



あじさい子ども食堂 (鹿島町)

🕒 第1～4金曜日
17:00～19:00
📍 紫陽花77ホート日立



なるさわドリームズ (中成沢町)

🕒 第1・3金曜日
17:00～19:00
📍 成沢交流センター



地域子ども食堂ひとのわ (鮎川町)

🕒 第1・3金曜日
17:00～19:00
📍 八幡神社社務所
ゆなご会館



諏訪ひまわり食堂 (諏訪町)

🕒 第1～4水曜日
第2月曜・第4土曜日
16:30～18:00
📍 介護支援センターひまわり



多賀り屋食堂 (千石町)

🕒 第1～4火曜日
17:00～19:00
📍 千石家2階



塙山みんなのカフェ (金沢町)

🕒 毎週木曜日
17:00～18:00
📍 塙山交流センター



地域子ども食堂 izumi (大沼町)

🕒 第1日曜・第3水曜日
16:00～18:00
📍 大沼町地内



地域こども食堂 水と木 (水木町)

🕒 月曜日(月2回)
17:00～19:00
📍 水木町地内



のびのびみなみ風 (南高野町)

🕒 第1・3金曜日
17:00～18:30
📍 南高野集会所



みんなの居場所みなみ風 (南高野町)

🕒 第2・4火曜日
15:00～19:00
📍 南部支所



それぞれ特徴のある子ども食堂です。ぜひ、お気軽にご利用ください!

予約が必要な食堂もありますので、ご利用の際は
日立市社協まで問い合わせください。

日立市社会福祉協議会

☎ 0294-87-7222



JX金属(株)(内原ファーム)から

毎月、子ども食堂へ新鮮野菜を届けています!

JX金属株式会社では「様々な人々が活躍できる社会の実現」の取り組みの1つとして「内原ファーム」を運営しています。広大な畑で障がい者の皆さんが心を込めて栽培した野菜を、市社協を通じて各子ども食堂にお配りしています。



みんなで支えあう地域づくり

日上市自立相談サポートセンター事業

さまざまな事情により、生活や仕事などで困っている方が安心して生活を送れるよう、専門の相談員が一人ひとりに寄り添い、自立した暮らしへのサポートを行います。

このように悩む方の相談を受け付けています

収入に比べて返済が多い…
借金が返せない

ブランクがあり、仕事がなかなか決まらない…

家計のやりくりがうまくできない…
家計を見直したい

ひきこもりなど家族のことで悩んでいる

頼る人がいない…
誰に相談してよいか分からない

失業中なので、家賃の支払いがとても心配…

R5：延べ1,245件の相談
家計改善支援事業の利用者6人

＜相談の流れ＞

1

お話を聞かせてください

- ・生活上の困りごとなどをお話ください。
- ・抱えている課題などを一緒に整理します。

2

あなたと一緒に解決策を考えます

- ・あなたの考えや思いをお聞きしながら、解決方法を一緒に考えます。

3

具体的な活動がスタート

- ・関係機関と連携して、あなたに寄り添いながら課題解決に向けた活動が始まります。



悩みや不安、心配ごとの解決へ！

資金貸付事業

急な出費や日常生活に困っている世帯の生活全般の相談に応じるとともに、他制度の情報提供や、資金貸付の利用促進に努めます。

- 生活福祉資金（茨城県社協からの受託）
- 社会福祉資金（貸付上限5万円）

食の支援事業

「フードBOXまんぷく」（市社協独自の食品収集箱）や NPO法人との連携による「きずなBOX」をとおして、市民や企業・団体等から食品を募り、さまざまな事情で食の支援を必要とする世帯等へ提供します。

このほか、食品の提供を希望する世帯限定に「食品無料配布会」（年2回）を行います。



フードBOX “まんぷく” 設置場所(22か所)	
コープ日立店	油縄子交流センター
十王交流センター	成沢交流センター
豊浦交流センター	諏訪交流センター
日高交流センター	大久保交流センター
田尻交流センター	河原子交流センター
滑川交流センター	塙山交流センター
宮田交流センター	大沼交流センター
仲町交流センター	金沢交流センター
中小路交流センター	水木交流センター
助川交流センター	大みか交流センター
会瀬交流センター	久慈交流センター



食品無料配布会
の様子



きずなBOX設置場所（市内8か所）	
ヒタチ工別館3階	日立市役所1階正面入口・2階福祉総務課
日立市役所十王支所	日立市役所豊浦支所
日立市役所日高支所	日立市役所西部支所
日立市役所多賀支所	日立市役所南部支所



◇必要とされている食品◇

缶詰、お米、レトルト食品、インスタント麺、乾麺、菓子など

※ 常温保存可能、未開封で賞味期限が2ヵ月以上残っているもの

法人運営事業(組織・運営の強化)

理事会・評議員会

理事会・評議員会等の開催をとおして、組織運営や事業等の審議を進めます。

日立市地域福祉推進計画2024の実行

本会の第6次日立市地域福祉活動計画と、市の日立市地域福祉計画（第5期）を一体的に策定した「日立市地域福祉推進計画2024」（令和6年度から5年間）に基づき、より一層の地域福祉の推進を目指します。

会長顕彰事業(ふくしのつどい)

福祉活動に尽力され市の地域福祉の向上に貢献された方の表彰及び福祉向上に寄与された方へ感謝状を授与する顕彰式を実施。併せて、児童・生徒による福祉作文コンクールや映画上映等を開催します。

会員会費・共同募金・善意銀行(寄附)

市民の皆さんに広く呼びかけ、市社協への理解を図り、「ひたちのふくし」を支えていただきたいという趣旨により7月に会員募集を行います。また、10月～12月に行われる共同募金運動にも積極的に協力します。

さらに年間をとおして金品の預託(寄附)を受け付け、預かった善意は、福祉事業推進のため、有効に活用しています。

<令和5年度 募金実績>

種別	実績額(円)
社協会員会費(7月) (一般・賛助・特別会費)	10,334,924
赤い羽根募金(10月)	14,025,519
歳末たすけあい募金(12月)	9,774,387
合計	34,134,830

※ 戸別募金については、赤い羽根募金と歳末たすけあい募金を10月に同時に実施

<令和5年度 寄附受入状況>

区分	件数	金額(円)
金円(指定)	63	6,806,164
金円(無指定)	0	0
物品	113	
合計	176	6,806,164

✎ 募金のできる赤い羽根自販機

茨城県共同募金会では、飲料水を購入すると、売上の一部が赤い羽根募金として寄付される「寄附つき赤い羽根自販機」の設置を呼びかけています。



日立市内では3か所に設置しています!

- NPO法人フェイスアップひたち
- 朝日新聞サービスアンカー日立
- スナカワ産業

広報活動

市民の皆さんへ身近な福祉情報を提供するとともに、地域福祉活動への関心を持っていただくための広報活動を行います。

社協だよりの発行(市内全域)

年5回:5/5、7/5、10/5、12/5、2/5



企業広告を募集しています

日立市報へ折り込み配布となり、市内全戸へ配布されています。

ホームページ、facebook、X、instagram

ホームページ



facebook



X (旧Twitter)



Instagram



HITACHISHAKYO

日立市社協シンボルマーク及びキャッチフレーズによる広報の強化



ロゴマークは「人と人が手を取りあう温かいまち、日立」をイメージしてデザインしたものです。

発 行

社会福祉法人 日立市社会福祉協議会

<R6.11.30現在>